

申請書・通知書における性別欄の全庁調査の結果 及び改正状況について

本市では、平成31年4月に「総社市多様な性を認め合う社会を実現する条例」を施行し、全ての人が多様な性を認め合い、人権が尊重される社会を実現するため、その施策の一環として市役所内の申請書における不必要な性別欄の削除に向けて取り組んでいます。

1 調査結果

令和2年2月に調査を行ったところ、性別欄のある申請書等は **214件** ありました。そのうち、

① 性別欄の削除が可能なもの… **93件**

(内訳)

- 4月1日から性別欄を削除しているもの **42件** (例)
 - ・小児医療費受給資格者証交付申請書
 - ・就学援助交付申請書
- 令和2年度に順次性別欄を削除するもの **51件**
 - ・総社市の条例・規則等の改正を伴うもの (43件) (例)
 - ・新生活交通利用登録票
 - ・市営住宅入居申込書
 - ・システム改修が必要なもの (5件)
 - ・関連機関との協議が必要なもの (3件)

② 国の法令や県の条例等で様式が定められている、統計上必要である等で性別欄の削除が不可能なもの… **121件**

例

性別欄削除前の様式

性別欄削除後の様式

様式第4号(第10条関係) 印鑑登録証明書交付申請書

総社市長 様 令和 年 月 日

窓口に 来られた人 PERSON FILING APPLICATION	住所 (ADDRESS)	総社市
	氏名 (NAME)	氏名
生年月日 (BIRTH DATE)	明・大・昭・平・西暦 年 月 日	性別 男・女

※本人確認書類を提示してください。

誰の証明が必要ですか？

本人の証明 (窓口に来られた人に同じ) 通 来庁者本人確認

本人以外の証明 (下欄に記入してください) 通

住所 総社市

氏名 明・大・昭・平・西暦 年 月 日生

受付 処理

(注意) ※ 必ず印鑑登録証を添えてください。登録している印鑑は不要です。

以前の様式ではこのような性別欄が設けられていた。

様式第4号(第10条関係) 印鑑登録証明書交付申請書

総社市長 様 令和 年 月 日

窓口に 来られた人 PERSON FILING APPLICATION	住所 (ADDRESS)	総社市
	氏名 (NAME)	氏名
生年月日 (BIRTH DATE)	明・大・昭・平・西暦 年 月 日	

※本人確認書類を提示してください。

誰の証明が必要ですか？

本人の証明 (窓口に来られた人に同じ) 通 来庁者本人確認

本人以外の証明 (下欄に記入してください) 通

住所 総社市

氏名 明・大・昭・平・西暦 年 月 日生

受付 処理

(注意) ※ 必ず印鑑登録証を添えてください。登録している印鑑は不要です。

2 調査の概要

(1) 目的

次のような体の性と心の性とが合致していない性的少数者の中には、「性別欄にどちらの性別を書けば良いのが悩む、性別欄に違和感がある」などの精神的苦痛を感じている方がおられます。

- ◆トランスジェンダー（心と体の性が違ったり、違和感があったりする人）
- ◆エックスジェンダー（性自認※1が女性でも男性でもない、又は性別を決めたくない人）
- ◆クエスチョニング（性的指向※2や性自認が明確ではない人）

※1 性自認：自己の性別についての認識をいう。

※2 性的指向：どの性別を恋愛の対象にするかを表すものをいう。

そこで、総社市役所で取り扱うすべての性別欄のある申請書・通知書について、性別の選択に抵抗感等がある方に配慮した様式にしていくとともに、職員一人ひとりが性的マイリティの方への理解をより深めることを目的に、見直しの調査を行いました。

(2) 調査対象

- ① 申請書，届出書など市民から提出いただく書類
- ② 許可書，通知書など市民に発行する文書

(3) 調査内容

- ① 性別欄の削除の可否について
- ② 性別欄の削除ができないものは、その理由について

(4) 性別欄の削除及び改正に向けた取組における考え方

- ① 総社市役所で取り扱う全ての性別欄のある申請書・通知書について、性別欄の削除を検討し、可能なものについては削除します。
- ② 性別欄が必要な場合でも、自由記入式にするなどの配慮を検討します。
- ③ 新たに申請書・通知書等を作成する場合においては、性別欄の必要性について、十分検討します。